

糸 つながり

美馬市社会福祉協議会
合併10周年記念誌

人と人とのつながりを



平成17年3月1日に美馬市の合併に伴い、脇町・美馬町・穴吹町・木屋平村の3町1村の各社会福祉協議会が合併して、「社会福祉法人美馬市社会福祉協議会」が誕生し、本年で10年の節目を迎えることができました。この間、それぞれの地域性を活かし、歩むことができましたのも、市民の皆様並びに各関係機関の方々のご理解とご協力の賜ものであると深く感謝申し上げます。

さて、少子・高齢社会の進展に伴い、地域社会や家庭機能の変化、更に、経済情勢の厳しさなどから社会的孤立・経済的困窮・虐待・権利擁護の問題など、深刻な福祉課題や生活課題が山積しています。地域福祉を推進する中核的な団体として、住民のニーズに合わせた先駆的な事業を住民の参加・参画を得て、「人と人のつながりを大切に」誰もが安心して暮らすことができる、福祉のまちづくりを推進することを使命としております。これからも「第2次発展・強化計画」並びに「第2次地域福祉活動計画」に基づき、福祉社会の実現に向けて取り組んで参り組んで参りたいと存じます。

今後とも、地域福祉の推進に一層のご支援とご協力を賜わりますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会
会長 梶浦 豊子

ごあいさつ



社会福祉法人美馬市社会福祉協議会が創立10周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

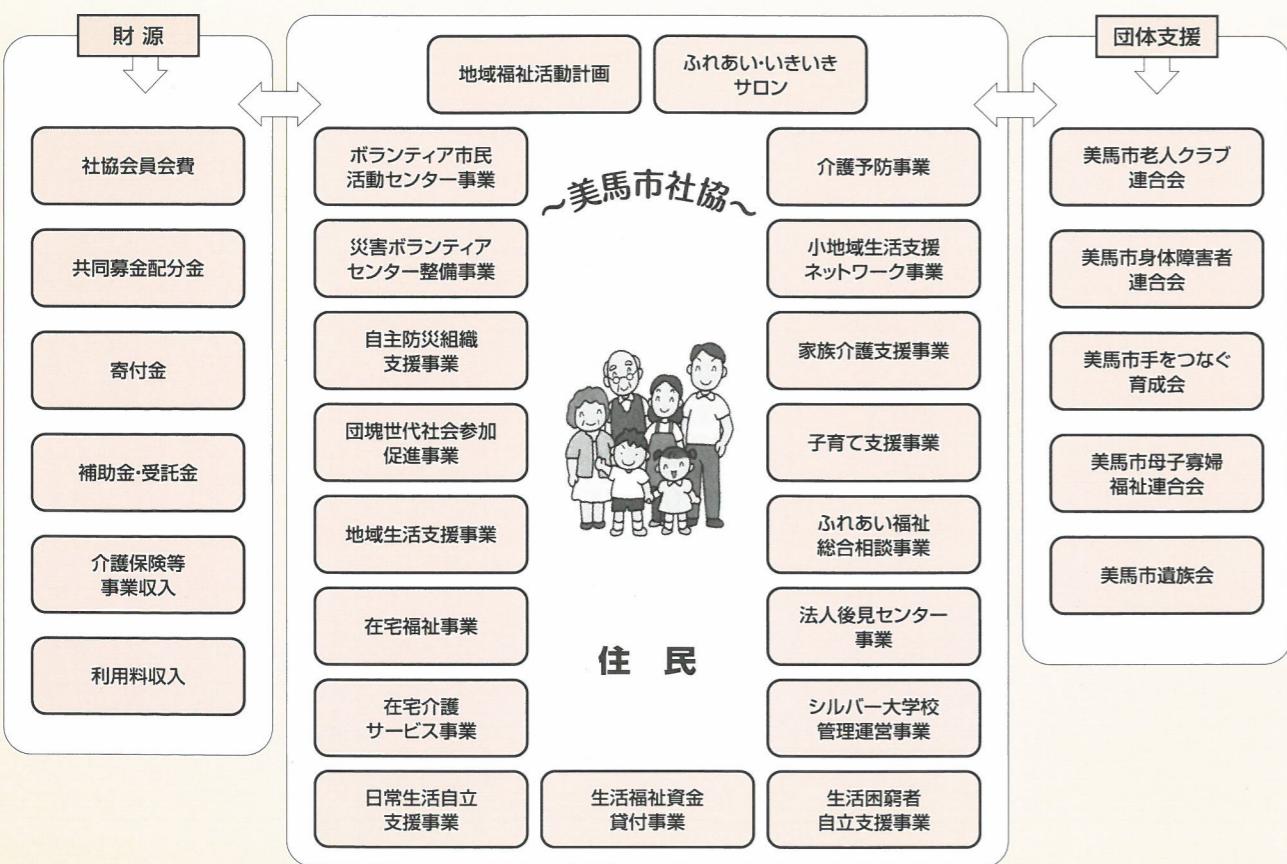
創立以来、美馬市の地域福祉の発展と充実のために、ご尽力をされてこられた歴代の会長をはじめ、関係各位のご労苦に対しまして、深く敬意と感謝の念を表する次第であります。

今日、人口減少社会の到来や独居高齢者の増加、子どもに対する虐待の深刻化などを背景に、福祉ニーズが、複雑化・多様化し、且つ、多岐に亘つております。高い公益性と普遍性を備えた社会福祉協議会の役割は、ますます重要になっております。

このよだな中、「四国のみほろば 美馬市」の実現をめざし、地域福祉の向上に取り組んでいる美馬市と致しましても、非常に心強い存在であると認識しております。

貴会におかれましては、創立10周年を契機として、さらなる社会福祉の向上と社会参加の推進を目指し、地域における福祉の推進役として、一層のご活躍を期待しますとともに、今後益々のご発展をお祈り致します。

住民一人ひとりの暮らしを支える社協



使命

地域福祉を推進する中核的な団体として、
誰もが安心して暮らすことができる
福祉のまちづくりを推進することを使命とする。

10年のあるゆみ

美馬市社会福祉協議会は平成27年(2015)3月に合併10周年を迎えました。その軌跡を振り返ります。





市民後見人養成講座(平成26年度)

第2次発展・強化計画を策定(平成25年度)



古い支度講座(平成25年度)



美馬市の「広報みま」にいきいきサロンの紹介(平成25年度～)



東日本大震災支援のため役職員による街頭募金活動を実施 (平成23年度)



社協広報紙を発行(平成17年度～)



美馬市生活支援相談センター「暮らしサポートみま」を開設(平成26年8月)



西部ブロック災害救援合同模擬訓練in美馬市(平成26年度)



第2次地域福祉活動計画を策定 (平成24年度)



100% Polyester



デイサービスセンター4事業所に施設運営委員会を設置
(平成27年度)



事務所の移転(平成26年11月)



美馬市手をつなぐ育成会体育大会(平成26年度~)



婚活イベント(平成23年度～)



美馬市手をつなぐ育成会青年部を設立(平成22年度)

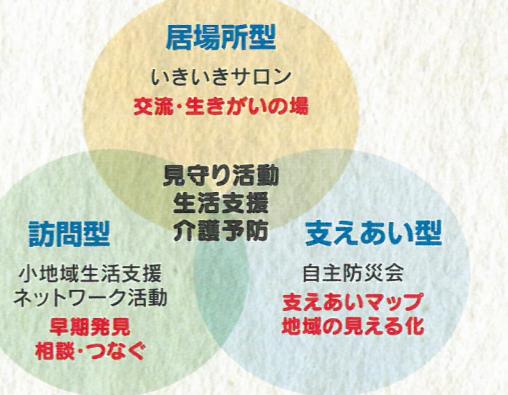
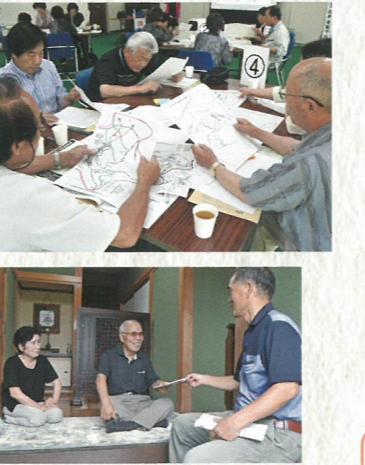
一年の動き

美馬市社会福祉協議会の主な活動を写真で紹介します。



小地域生活支援ネットワーク事業

★社協のすすめる地域づくり★



介護予防事業



■ 歴代会長



初代

篠原 玄雄

(平成17年3月1日～平成18年7月31日)



第2代

尾方 巧

(平成18年8月1日～平成25年1月31日)



第3代

梶浦 豊子

(平成25年2月1日～現在)

■ 理事

会長 梶浦 豊子
副会長 栗栖 昭雄
副会長兼常務理事 田邊 正枝
藤原 英雄
光山 利幸

黒岩 誠治
渡邊 和敏
原 宗一
黒川 邦晴
佐藤 賛治

■ 監事

三宅 武夫
原 宗一
川端 鴻志
三宅 正明
森 廣一

美馬市ボランティア市民活動センター

地域住民からのボランティアに関する相談が寄せられる場所であり、その人それぞれに合った活動と一緒に探し、つないでいく場所です。また、ボランティア活動の推進・支援拠点として地域住民のボランティア活動に対する関心を高め、誰もが、いつでも、気軽にボランティア活動に参加できるような『人づくり』・『地域づくり』・『つながり(協働)づくり』に努めています。

美馬市生活支援相談センター 暮らしサポートみま

「暮らし」のこと、「仕事」のこと、「家計」のことなど、生活に困っている方の悩みに寄り添い、困っていることや課題となっていることを整理します。そして解決に向けて一緒に計画を立て、継続した支援を行います。

- 自立相談支援事業
- 就労準備支援事業
- 家計相談支援事業



美馬市法人後見センター

認知症や知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力が十分ではない人の財産管理、日常生活上の法律行為（契約などの身上監護）を、本人に代わって行います。



美馬市ファミリー・サポート・センター

「育児の援助を受けたい人（依頼会員）」と「育児の援助を行いたい人（提供会員）」が会員となり、育児について助け合う組織です。安心して子育てと仕事が両立できるよう応援します。



日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方で、日常生活を送る上で必要となる福祉サービスの利用等についてご自分の判断だけで行うのが不安な方が利用できます。

- 福祉サービス利用援助
- 日常的金銭管理サービス
- 書類等預かりサービス



美馬市美馬デイサービスセンター 「池月苑」



心と心のふれあいを大切に、心のこもった介護を行います。



事業所紹介



美馬市穴吹デイサービスセンター 「ライフケアたがた」



日常動作の訓練や運動を取り入れたゲーム、趣味活動で楽しく過ごしていただきます。



美馬市木屋平デイサービスセンター 「つるぎの里」



アットホームな雰囲気の中、利用者様に喜んでいただけることが私たちのやりがいです。



美馬市脇町デイサービスセンター 「おちあい荘」



認知症になつても住み慣れた地域で、その人らしく過ごしていけるようサポートします。



美馬市社会福祉協議会事務局



美馬市社協 ケアプランセンター

介護が必要な状態になつても、ご本人らしく生活できるよう居宅サービス計画を作成し、支援します。



美馬市社協 脇町ホームヘルパー ステーション

住み慣れたご自宅での生活を笑顔でお手伝いします。





美馬市社会福祉協議会 合併10周年記念誌

発行日／平成28年1月

発 行／社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会

〒779-3610 徳島県美馬市脇町大字脇町1303番地3

TEL 0883-53-7432 FAX 0883-53-6475

HP <http://shakyo.ict-tokushima.jp/mima/>

E-mail mimashi@tokushima-shakyo.jp

編 集／「合併10周年記念誌」編集委員

制 作／株式会社 ぎょうせい